

屋嶋城跡城門の発掘調査成果

平成25年度には屋嶋城跡城門遺構の調査も実施しました。その結果、新たに2つの柱穴を確認することができました。また、排水溝は門道の床面の下に設置され、水口が懸門の石積み中に構築されていたと考えられます。



①門道調査完了状況（南西から）



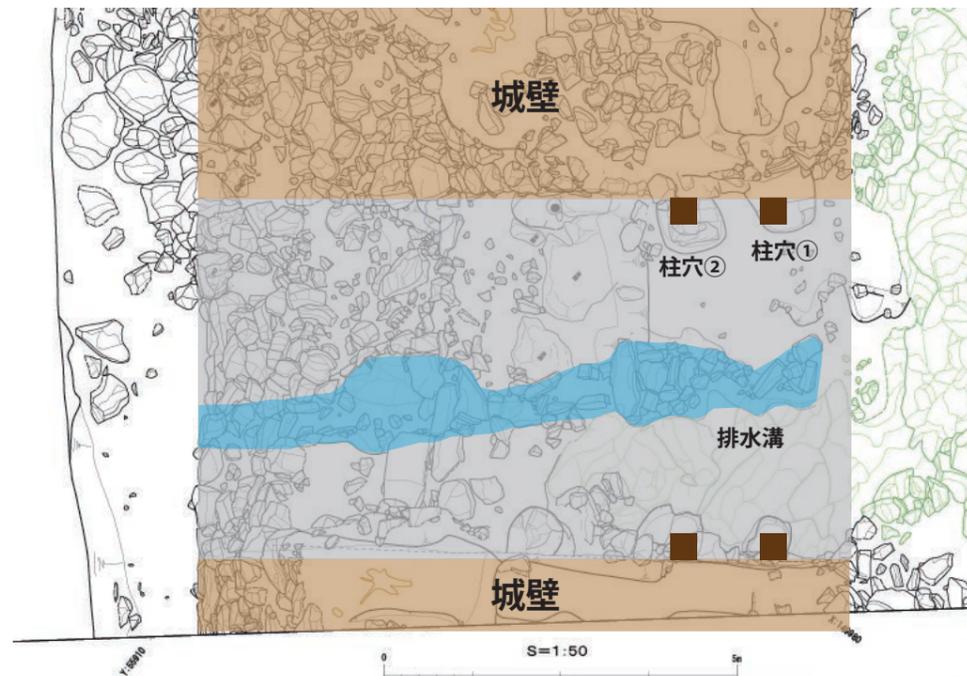
②北側柱穴①



③北側柱穴②



④排水溝



【城門平面図（発見された新たな柱穴）】

屋嶋城跡

屋嶋城跡城門遺構整備事業（第5回）現地見学会



平成26年10月18日 9時30分から正午

高松市教育委員会

屋嶋城跡城門北側城壁の修復工事の様相

平成 19 年度から実施してきた屋嶋城跡城門遺構整備事業はあしかけ 6 年で城門南側の城壁の修復を終えました。工事が本格的化した 20 年度以降、転石の回収（平成 20 年）城壁の解体（平成 21～22 年）、城壁の試験的施工（平成 22 年）、城壁の積直し（平成 23～24 年）を経て、全長 35m、高さ 6m におよぶ城壁が往時の姿を取り戻しました。平成 25 年度から構整備事業は城門北側の城壁の修復工事に着手しました。25 年度は城壁の解体を実施し、城門北側の城壁構造について調査を行いました。26 年度は石積み等の積直しを実施していきます。



①解体前の状況



②石積みへの番付けと墨打ち状況



③築石の検測状況



④施工状況



⑤流土撤去状況



⑥木の根撤去状況



⑦盛土掘削状況



⑧築石撤去状況



⑨石の型取り状況



⑩築石割れ状況



⑪石積み背面状況



⑫盛土土質サンプル採取状況①



⑬盛土土質サンプル採取状況②



⑭石積み等撤去後状況①



⑮石積み等撤去後状況②